

令和7年度法人業務の開始にあたって

令和7年度の法人業務の開始にあたり、教職員の皆さまには常日ごろのご協力に感謝いたしますとともに、今年度も引き続きご尽力のほどよろしくお願いいたします。

本法人は、令和5年の創立120周年という節目を機に、さらに未来に向けた多種多様な事案に挑戦し、それを現出し、地域と共に飛躍しています。建学の精神である孔子の教えの「儒学教育日本一」を目指しながら、世界的見地に立った人材育成と時代の要請に応えた新機軸を次々に打ち出しております。

現在、国際的視点に立った3つのプロジェクトが進展中です。

国連唯一の人材育成機関「国連ユニタール（国連訓練調査研究所）」のグローバルCIFAL（シファール）ネットワークの日本初となる拠点「CIFAL ジャパン国際研修センター」をいわき市と共同で昨年12月に開設。国際的視野を持つ地域リーダーと若者の養成を目的とし、地域社会の課題解決を図りながら、その知見を地域レベルから国際社会にも発信していきます。

2つ目は、地方の私立大学として初めて文部科学省に採択された「大学の世界展開力強化事業－米国等との大学間交流形成支援－」は2年目を迎えました。以前から交流がある米国ハンフォード地域の2つの高等教育機関との提携を推進し、目指すのは学生の相互交流による復興人材の育成です。

3つ目は、米国シリコンバレーモデル研修です。世界の成功企業が集積するシリコンバレーに学生を派遣し、シリコンバレーマインドに触れ、学生時代から発想力と意識変革の機会として実行していきます。

学術的には、本学初の工学系となる「デジタル創造学科」（仮称）の新設を令和9年4月に予定し、準備を進めております。新学科では、デジタル工学と経済・経営の専門性を基盤に、デジタル技術を活用しながら課題の発見と、解決できる能力を身に付け、地域社会や企業において事業変革、新たな価値を創造できる人材養成を目指していきます。

今年度も地元の地域力向上に貢献しながら、学生第一の教育をむねとして、教職員一同、さらなる努力を積み重ねて参りたいと思いますので、重ねてよろしくお願いいたします。

令和7年4月1日

学校法人昌平饗 事務局長
草野 幸雄